

科目名	人材管理の基礎			ナンバリング	BUS152	授業形態	講義
対象学年	3年	開講時期	後期	科目分類	選択	単位数	2単位
代表教員	田中美和	担当教員					

授業の概要	<p>本科目の目的は、企業のみならず、行政機関、教育機関、非営利団体など、あらゆる組織にとって必要な人材の管理の基本用語と基本概念が理解できるようになることである。「採用」、「配置」、「教育」、「評価」、「昇進」、「報酬」など、企業における人事管理の在り方と機能を学ぶ。また、事例研究を通じて、現代社会においてどのような人事管理が求められているのかを考える。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業等の人事管理の在り方・機能を理解し、基本概念を説明することができる。 2. 企業等の事例をとおして、多様な人事管理の在り方を理解し、どのような人事管理が求められるのかを説明することができる。 3. 授業内容に関連した問題意識を持ち、それをレポートにまとめて口頭発表ができる。
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	<p>普段から、新聞、テレビ、ラジオ、ネットなどで経済・ビジネスのニュースに関心及び疑問を持つようにすること。 人材管理は、企業のみならず、行政機関、教育機関、非営利団体や、小さい単位であればサークルや部活動単位でも必須である。したがって、身近な組織の人材管理に関心及び疑問を持つこと。</p>
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】
	○ 1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。
	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。
	○ 3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。
	4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。
	5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> 1. 当該分野に関する基本用語を理解し、基本概念を説明することができる。 2. 当該分野の近年の動向や特徴的な事例について探し、説明することができる。 3. 授業内容に関連した問題意識を持ち、それをレポートにまとめて口頭発表ができる。 	<p>左記の項目について、専門用語を正しく使いながら説明し、3についてはオリジナルで鋭いテーマ設定ができること。</p>

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○		○		50%
宿題・授業外レポート		○	○				30%
授業態度・授業への参加				○			20%

課題、評価のフィードバック	課題のフィードバックについては、授業内、または学修支援システムmanab@等を活用して行う。
---------------	--

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	イントロダクション	授業の目的と問題意識、学修動機の共有を行う。	
	第2回	人事戦略と組織	組織の文化や構造を知り、人事戦略との関係性について考える。	
	第3回	採用	企業の雇用管理と採用活動はどのように行われているのか、その仕組みと考え方を学ぶ。	
	第4回	配置	人事異動など、人材の配置管理の仕組みを学ぶ。	
	第5回	能力開発・育成	能力開発の体系と人材育成の仕組みを学ぶ。	
	第6回	評価	企業の評価システムの目的を知り、どのように運用されているのかを学ぶ。	
	第7回	報酬	報酬制度の仕組みと背景にある人の動機づけについて考える。	
	第8回	働き方の多様化	「働き方改革」をはじめとする国の施策やダイバーシティへの企業の対応と課題について考える。	
	第9回	働く人の基本的権利	労働者に関わる法規をはじめ、労使関係、労働組合、労働協約とは何かを学ぶ。	
	第10回	キャリア形成	組織の中におけるキャリア形成の特徴や留意点について学ぶ。	
	第11回	事例研究①	企業等の事例を基に、多様な企業の在り方・人事管理について学ぶ。	
	第12回	事例研究②	企業等の事例を基に、多様な企業の在り方・人事管理について学ぶ。	
	第13回	事例研究③	地元企業等の事例を基に、多様な企業の在り方・人事管理について学ぶ。	
	第14回	事例研究④	地元企業等の事例を基に、多様な企業の在り方・人事管理について学ぶ。	
	第15回	レポートのプレゼンテーション	各自がレポート内容を口頭発表し、教員からコメントを受ける。	
	試験	定期試験は実施しない。		
授業の進め方		講義、事例研究のための映像視聴、ゲストスピーカー。質疑応答。		
授業外学習の指示		レポートテーマについて常に考えておき、授業時間外にレポートを作成しなければならない。 (授業外学習時間: 毎週 120 分)		

教科書	使用しない。適宜レジュメを配布する。
参考書	佐藤博樹 他『新しい人事労務管理 第5版』有斐閣 2160円 ISBN: 978-4641220621
参考URLなど	
その他	